



R7

Rシェイプの心地よいバランス 新世代アコースティック始動

フィンガースタイル奏者の 声から生まれた楽器

R7という一本を語る前に、まずNatasha Guitarというブランドそのものに触れておこう。Natashaは、世界のフィンガースタイル・ギタリストたちとの対話から生まれた、極めて現代的な思想を持つギターメーカー。「現代のプレイヤーが本当に求めているものは何か」というところから設計を逆算している。

その姿勢を実際の製品作りに落とし込むのに重要なのが、製造工程における職人技と最新設備の融合。最新鋭のCNC機械設備による精密加工と、10年以上のキャリアを持つ熟練職人の手作業を高い次元で組み合わせ、材料の選定・乾燥・加工・組み込みのすべての工程で妥協のない品質管理を徹底している。世界のトップアーティストが求める水準に応えるため、圧倒的なスピード感と熱量を持って、挑戦と変革を続けているブランド、それがNatashaと言える。

R7というモデルと 新デザインに込められた狙い

こうしたブランド哲学を踏まえてR7を見ると、その狙いがよく見えてくる。R7はNatashaの新デザイン言語で設計されたS&Rシリーズに属し、同社が独自に提唱するRaindropシェイプを纏ったモデル。このシェイプは従来よりさらにスリムに再設計されており、抱えやすく取り回しの良い演奏性と、しっかりとした鳴りを高い次元で両立させているのが最大の特徴。

R7に採用されたインディアンローズウッド特有の豊かな倍音、深みのある低音、そして煌びやかな高音域が、雨粒の名にふさわしい心地よいバランスで響き渡る。トップには定番ながら信頼性の高いシトカスプルースを採用し、力強いアタックとレスポンスの良さを引き出している。ナット幅43mmと絶妙なカーブをもつネックシェイプを持ち、フィンガースタイルにもストロークにも対応しやすい現代的なスペックでまとめられている。

伝統的モデルとの比較で 見えてくるR7の個性

R7の立ち位置は、他のアコースティックギターと比べるといっそう明確になる。ドレッドノートや000/OMといった歴史あるボディシェイプは、長年培われた「約束されたバランス」を魅力とする。これに対しR7は、スリムなRaindropシェイプによる圧倒的な扱いやすさを軸に、新たなアイデアを惜しみなく投入し、次世代サウンドを追求しようとしている点が、Natashaならではの個性だと言える。

価格面でも、R7は上位機に迫る素材とサウンドを驚くほど高いコストパフォーマンスで提供している点は見逃せない。伝統と革新が融合するR7はまさに現代的な選択肢と呼ぶにふさわしい一本と呼べるだろう。

R7 Price: Open 実勢価格¥198,000(税込¥217,800) JAN4570122501625

■BODY : R(Raindrop) shape ■TOP: Solid Sitka Spruce ■BACK&SIDE: Solid Indian Rosewood ■NECK: 5-piece Mahogany ■FINGER BOARD: Engineered Ebony (400R) ■NUT WIDTH: 43mm ■SCALE: 650mm ■BRIDGE: HPL Ebony ■KEYS: Natasha Custom(Gold) ■STRING: D'addario XS Coated (.012-.053) ■FINISH: PU Gloss ■CASE: Gig Bag



R4

Solid Sitka Spruce Top
Solid Mahogany Body

Price: Open
実勢価格¥155,000(税込¥170,500)
JAN4570122501618

